



# 国土交通省「バリアフリーガイドライン」 危険項目に「床の滑り」を新たに追加

## 全国に年間八千人もの死者 東京都議会でも質疑!

「二つの古い」の命名者であるノンフィクション作家山岡淳一郎氏は高齢化社会のおりから震災対策と同様に欠かせない心構えに転倒・転落事故をあげている。マンション内あるいは一般道路を問わず年間八千人もが亡くなり交通事故での死者を上回っている。こうした事態に国土交通省も昨年七月「バリアフリーのガイドライン」を見直し新たに危険項目として「床の滑り」を追加した。マンションで安心して過ごしてもらうために「防滑」対策を考えてみる。

「床の滑り」による事故 疑した。「場所を問わず平の多発化でこの面に関して」死亡者数は高齢者だけでも年間四千人を超えており、破できない状況にありま

条例の施設整備マニュアルを改訂すべきであります。これに対し都は「国のガイドラインの内容を今年度改めて周知するとともに施設整備マニュアルについて早期に改定を行う」と積極姿勢を見せている。

A マンション一戸別のアプローチで転倒事故が頻りに、救急車で病院に搬送されたので管理組合が管理会社の担当者に連絡して担当者が見て、管理会社の担当者に連絡した。B マンション一戸別のアプローチで転倒事故が頻りに、救急車で病院に搬送されたので管理組合が管理会社の担当者に連絡して担当者が見て、管理会社の担当者に連絡した。

D マンション一戸別管理組合として築三十数年も経ち高齢者の多いところから予防措置の一環として防滑を理事会で話し合い管理会社を通して工事を発注した。

つた水分の表面張力作用で滑りにくくさせるもので、これが「アクアクリック」工法である。国土交通省認可の防滑業振興協会会員企業が取り扱う滑り止め溶剤(工事)で五大特徴があげられる。①タイル、石材等の床材に施工できる。②防滑効果の強弱を選べることができる。③床材が摩耗しない限り効果が持続する。④現状の景観はほとんど変わらない。⑤現況の景観はほとんど変わらない。



清水雅雄理事長

清水雅雄理事長談「防ごうことのできる転倒事故を一つでも減らしたい」この気持ちより一層掲げ、国への防滑の重要性をアピールし滑りに対する法令、ガイドラインの施行・整備を訴えて参ります。マンションにおいても高齢化社会のおりからどんな相談にも応じる所存です。

### 高齢化マンションでも危機意識高まる

### 早め早めの対応が決め手

### 「防滑」対策で関連ホームページ賑う

# CommunityOne

コミュニティワン株式会社

企業理念: すべてのお客様に生活感動を創造し続けます。

管理戸数の推移: 24,990 (2002), 26,000 (2003), 45,333 (2004), 58,500 (2005), 67,000 (2006), 77,500 (2007), 88,000 (2008), 91,000 (2009), 92,315 (2010), 94,201 (2011), 112,330 (2012), 117,000 (2013), 134,025 (2014)

本支店網: 本社、東京第一支店、東京第二支店、東京第三支店、北海道支店、東北支店、新潟支店、北関東支店、東関東支店、柏営業所、八王子支店、横浜支店、藤沢支店、静岡営業所、名古屋支店、北陸支店、大阪支店、東大阪営業所、兵庫営業所、中国支店、松山営業所、高知営業所、長崎営業所、熊本営業所、鹿児島営業所

業務内容: マンション管理 大規模修繕 お部屋のリフォーム 住設機器の修理交換 お部屋の賃貸・売買仲介 マンション共用部分・専有部分の保険 ビル管理

コミュニティワン株式会社  
本社 〒141-0031 東京都品川区西五反田5丁目2番4号  
レキシントン・プラザ西五反田4階  
<http://www.community-one.jp>